

第34号

発行日:平成15年10月20日

発行所

東京青山同窓会事務局

〒107-0062

港区南青山3-18-4304

(有)ジェイ・クラブ内

TEL. 03-3423-3591

発行者 池

東京会報

東京青山同窓会

—東京青山同窓会年間維持費—

1口×1,000円2口以上(年間)

会計幹事:山根 伸之(64回)

振込先

みずほ信託銀行 本店

普4782496 東京青山同窓会

郵便振込口座 00150-9-4074

東京青山同窓会2003年度新人歓迎会報告

平成15年6月27日(金) 於:東京全日空ホテル

107回 五十嵐悠介

今年も新人歓迎会の時期がやってきた。毎年6月、母校・新潟高校を卒業したばかりの新人を迎えて行われる東京青山同窓会の新人歓迎会。今回も六本木にある全日空ホテルにて、111回卒の新人たちを迎えることとなった。

まず第一部・講演会。長谷川義明前新潟市長(61回)による、「まちづくり・新潟都市圏の動向」。3期12年に亘る長谷川市政の成果と、それによって今変わっていかうとしている新潟、そして今後の新潟市のあるべき姿を、詳細かつ雄大に語っていただいた。

続いて篠田昭新市長(75回)による御挨拶。講演を聴いた後だけに、篠田市長の挨拶を聞く我々にも思わず力が入る。「青山同窓会のご支援に感謝いたします」とのお

言葉に、満場の拍手がおこる。

新市長からお言葉を頂いた後は、新人コール。名前を呼ばれた新人18名が、元気良く立ち上がって返事をする。新しく東京青山同窓会に加わった彼らを代表して、111回の酒井君が返礼の辞を述べる。時折ユーモアを交えた酒井君の挨拶に、会場中がどっと笑いに包まれる。もちろん挨拶自体も堂々とした見事なもので、先の二人の大先輩と同じく彼にも大きな拍手が送られた。

さて、いよいよ第二部・懇親会である。名誉会長・斎藤伸雄先輩(44回)に乾杯の音頭をとっていただいた後は、会場中で先輩・後輩たちの交流が始まる。中には緊張気味の新人もいたが、和やかな雰囲気の中で次第に慣れてきた様子。ごちそうに舌鼓を打ちながら、テーブルを回り歩いて、

久しぶりに対面する同輩、または先輩らと話に華を咲かせていた。無論我が青山の諸先輩方のお気遣いもあり、懇親会は大いに盛り上がりを見せた。

楽しい時間はあっという間に過ぎ去り、歓迎会も閉会の時間を迎える。今回は諸先輩方のはからいで、新人18名に壇上に上がってもらい、校歌と応援歌を歌ってもらうこととなった。壇上の彼らは照れたような表情を浮かべながらも声を張り上げ、また先輩方もそれに負けじと朗々と歌われた。会場中が一体となって応援歌を歌い終えた後、会は閉会となった。

しかしこれでお別れという訳ではない。本当の意味で、東京青山の一員となった彼らと共に、我々ますらおは、二次会へと向かっていったのだった。



秋の夜長は同窓会で

東京青山同窓会
会長 栗林 貞一 (59回)

東京青山同窓会の皆さんお元気で日夜、御活躍のことと思います。平成15年の総会が間近に迫ってまいりました。毎年のとおり、いやそれ以上に大勢で出席して下さい。

青山同窓会の新潟本部では今年の夏の総会でトップ人事がありました。長年お世話になった上村会長が退任され、長谷川義明さん(61回・前新潟市長)が新たに会長に就任されました。上村前会長には東京青山同窓会としても種々指導、ご支援をいただきました。深く感謝いたしております。東京での

春の新人歓迎会や秋の総会にはいつも新潟からおいでいただき、故郷を離れてそれぞれの仕事で頑張っている東京暮らしの者たちを励ましていただきました。また毎回大挙して2次会に出かけるのですが、上村会長も夜遅くまで、多数の若者達と膝をまじえて酒を酌みかわし、有益な、かつ楽しいお話をして下さいました。東京の同窓会の会員に大きな元気を与えていただき、本当に有難うございました。

こうして今年6月の新人歓迎会は、上村会長のご出席、長谷川前新潟市長(現会長)の「まちづくり・新潟都市圏の動向」と題する講演、そしてさらに篠田昭新潟市長(75回)も出席され抱負を述べるという稀に見る豪華キャストによる記念すべき集まりとな

りました。

東京青山同窓会の今度の総会は11月14日(金)です。郷里のJ-2サッカーチーム・アルビレックス新潟が優勝・J-1昇格に向けて快進撃を続けています。総会ではこれを大きく取り上げ盛り上げていきたいと考えています。前回の会報でwith one でできるだけ多くの会員が総会や新人歓迎会に集まろうと呼びかけました。誘い合わせて出かけて下さい。秋の夜長を楽しく過ごすことといたしましょう。



青山同窓会会長就任ごあいさつ

長谷川義明 (61回)

平成15年7月25日(金)、ホテル新潟において開催された青山同窓会総会において、新しく会長に選任されました、第61回卒業の長谷川義明です。同窓会活動の活性化に貢献されました、上村光司前



会長をはじめとする前期役員の皆様の後を受けての重任に身の引き締まる思いをいたしております。3人の副会長をはじめ、幹事長、幹事、各期幹事等の役員の皆さんのご協力をいただきながら、伝統を引き継いで参りたいとおもっています。私をはじめ役員全員が新制新潟高校の卒業生となりました。若い力ということになりますが、先輩各位をはじめ同窓生の皆さんのご協力をよろしく願いいたします。

新潟市長在任12年間で振り返ってみるに、新潟の各界各分野における青山同窓生の指導的役割は大変な力であり、地域の発展に大きな貢献をしております。また各地で

全国的、国際的に立派に活躍しておられる素晴らしい同窓生も多くおられ、ご同慶に耐えません。同窓生のご活躍を大いに誇りに思うものであります。

今後とも、現役の皆さんを始め、同窓生の皆さんのお一人おひとりの益々のご精励とご健勝を祈念申し上げます。

青山同窓会・新役員

会長	長谷川義明(61回)	幹事	江口良介(61回)
副会長	風間士郎(64回)		渡辺国夫(72回)
	石田瑞穂(67回)	校内幹事	木村正史(77回)
	敦井栄一(69回)		玉木正巳(86回)
幹事長	小嶋弘一(73回)	事務局	外山和子

新人歓迎会・懇親会の感想

酒井克直 (111回)

4月に上京し早3ヶ月、6月の終わりに行われた『東京青山同窓会2003年度新人歓迎会』。正直最初はどのようなものなのか全く分からなかった。しかも開催会場が東京全日空ホテルとある。住所は六本木。未開の地である。東京に来てからというものの歩くところと言えば、いわゆる定期券の範囲内。結構狭いものである。僕は会場に無事着くことが出来るだろうか、と一抹の不安を胸に秘め入学式以来のスーツを着、家を出た。

地下鉄を降り、駅を出るとそこは大会場。上ばかり見ていたら首が痛くなった。すれ違う人も皆新鮮に見えた。会場には無事とどろくことが出来、受付を済ました。するとここで「新人代表で返礼の辞をして欲しい。」と頼まれた。これには内心驚いた。同窓会の事務局の方は、前日から僕に電話連絡をしてくれていたのだが、僕の方が電話に出られず結局はこういう形になってしまったのだ。その時を境に僕の

心臓はいつもよりも拍動が早くなった。

我々新人は欠席者1名を除き18名が集まった。更に新潟高校でお世話になった先生方までが出席しており、卒業から半年も経っていないのに妙に懐かしい気持ちになった。会場入り口でくじを引き、席に着くと先輩たちが優しく出迎えて下さった。勿論この時も拍動は異常なまでのスピードをマークしていたのだが。

歓迎会が始まり先輩方が次々に挨拶をしていく中、一人必死にスピーチの内容を考えていた。先輩方が我々のために話をして下さっているのに、僕だけそれどころではなかったということをご心配して。さて、時計の針も式次第にある返礼の辞の時刻に近づいてきた。いよいよ僕の心臓はピークへと達し、口の中も渴いてきた。まさに極限である。とうとう司会の先輩が僕の名を呼び、僕はガチガチのまま壇上へと立った。

目の前には青山同窓会、東京青山同窓会の両会長をはじめ、元新潟市長の長谷川義明先輩と現新潟市長の篠田昭先輩が座っておられた。今考えてみるとこのような機会は最初で最後のものであったに違いない。かなり貴

重な体験であった。スピーチ中はとにかく無我夢中だった。ただそれだけである。

その後、懇親会が始まり、テーブルに食事や飲み物が運ばれた。緊張から解放された僕のお腹はすぐに空腹を訴えた。懇親会では色々な先輩方とお話することが出来た。僕自身、人と話すこと、人の話を聞くということが好きであるため楽しい時間を過ごすことが出来たと思っている。そう考えると、この東京青山同窓会というのは非常に恵まれた場であるように思えた。つまり、世代を越えたコミュニケーションがここでは出来るからだ。自分の興味のある分野の話など普段は聞くことの出来ないような話も沢山出来た。

最後になりましたが、今回は我々新人のためにこのような会を催して頂き本当に有難うございました。この場を借りてお礼申し上げます。

返礼の辞の際も申し上げたことですが、我々111回は東京青山同窓会の若き力として積極的に協力していきたいと思っています。



70期同期会

山本憲久

昭和37年卒業の私たち70期は、1943年度生まれ。つまり、60回目の誕生日をいま迎えつつある「還暦世代」なのです。というわけで、万感の想いを込めた還暦記念同期会を9月27日(土)夜、万代島にできた朱鷺メッセ内のホテル日航新潟で開催しました。新潟組に加え、全国から多くの旧友たちが駆けつけ、合計出席者は116名??。

卒業から41年が経過し、さすがに頭髪や胴回りが不自由(普通の日本語を使えばハ…とデ…です)な級友が多くなりましたが、この日だけは全員が18歳の昔に返り、青陵祭や校区一周駅伝など、若い血をたぎらせた思い出話に花を咲かせました。

もちろん一次会で終わるはずもなく、二次会、三次会と深更まで盛り上がり、みんな古町の夜を満喫していました。いくつかに分かれた三次会で、いちばん遅くまで飲んでいた組が店を出たのは午前二時だったとか……。

翌日は、月岡フォレストゴルフクラブで有志

によるトーナメント??。回数の多さでは同期会をはるかに上回るこのコンペで、今年はサブライズな結果が生まれました。半谷万里(旧姓片山・直江津高校教諭)さんが、女性では初の優勝者となったのです。

キャリアはまだ短いのですが、本格的なレッスンを受けたそうで、正確なショットを連発。レッスンを軽蔑し「信念ある我流はすべてに優る」と信じてやまないオヤジゴルファーたちを口惜しがらせていました。そして彼らのクヤシナミダのうちに、70期還暦記念同期会の行事はすべて終了したのです。

H15.9.27 第70回卒業同期会

第90回同期会
— 40歳を迎えて!? —

木村和人

8月16日(土)新潟ワシントンホテルにて約170名の同期生と11名の先生方の参加により第90期同期会が行われました。お盆休み中ということもあり私たち東京組も帰省をこの日に合わせて多数集まることができました。一学年だけで180名も集まったというのは驚異的な参加率ではないでしょうか。

体重が増えた人も髪が薄くなった人も化粧で変身した美女軍団も22年前の面影を少しは残していたことにお互い安心しながらあっという間の2時間でした。あまりにも盛大なため全部の仲間と顔を会わすことができなかったことが少々残念でしたが、みな話に夢中でせっかくの食事が大量に余ってしまったことが印象的でした。次回の幹事さんも決まったことですので今回は話ができなかった仲間たちとも食事を楽しみながら定期的に会えることを期待しております。

青山同窓会総会には新潟でも東京でもあまり参加することなく、同期会も一度もやっ

たことのなかった私たち第90期生ですが、今回このように盛大な同期会が開催できたのは2~3年前からあちこちで出始めた案を盛り上げ、クラス幹事を決め、名簿を作り、上杉先生のアドバイスもいただきながら地道に活動し40歳となる今年ついに実現させた幹事さんたちの実行力のおかげです。

せっかく最新の名簿も作成していただいたことですので次は東京90期会を実現させた

いと思っております。とりあえず来年1月なんてどうでしょうか? 幹事としてご協力いただける方、幹事はいやだけどぜひ参加したいという方、8月の同期会情報を知らなかった方、連絡先が変わった方、下記までメールでご連絡をお願いします。

幹事: 元3組・木村和人

kmyk.kimura@tbgt.com.ne.jp

撮影: 本宮嘉弘(写真部OB)



第90期生



59期同期会

文責 花井 進

去る9月26日ホテルセンチュリーサザンタワーの21階、アーバンルームに於て59期同期会が開催された。最上階の会場ということもあって、天にも昇る心地で参会した25名は、既に古稀を迎えた高齢者とは言え、元気澁刺たるメンバーばかり。園城幹事の開会挨拶に続いて栗林東京青山同窓会会長より、11月14日に行われる同窓会総会には、アルビレックス新潟の幹部も招待しているから、是非参加して大いに盛り上げて貰いたいとの話があり、記念写真を撮った後栗林会長の勲二等瑞宝章受章を祝してシャンパンで乾杯し、和

やかに懇談が開始された。久し振りに参加した会員との再会を喜び合い、美味しい料理に舌鼓を打ち、アルコールを嗜むうちに、中学生時代の思い出が昨日のように甦り、何時果てるともなく楽しそうな語らいが続いた。やがて閉会の時刻が迫り、東京青山同窓会での再会を約して、名残を惜しみながら散会し、

三々五々帰途へと向かった。

(出席者)

阿部進、飯島正夫、池田正文、梅沢貞雄、岡田久、園城英二、金巻久、栗田順之、栗林貞一、栗林洋、小城一廣、小林栄作、小村幸久、河野誠、茂泉喜彦、渋谷幸三、長橋敏雄、納谷喜朗、花井進、丸山健二、皆川潔、山田陽一、吉田陽吾、若木滋、渡辺満

第59期同期会



青山68回ゴルフコンペのこと

齋藤健弥(68回)

先日9月23日(秋分の日)に、第36回青山68会ゴルフコンペが、新潟の紫雲ゴルフ倶楽部で開催されました。

このコンペは年2回、[春分の日]と[秋分の日]に開催することにしておりますから、かれこれ18年の歴史があります。秋はお墓参りも兼ねて東京の連中を新潟に呼び、春は雪の残る新潟を避けて東京との中間地点である高崎で開催しております。68回生は今年全員62歳になります。まだまだ第一線で活躍されている方も多いのですが、仕事から解放され遊びに趣味に専念されている方々も出てきて、この会への出席者も増える傾向にあり、大変嬉しいことと思います。

今回は東京から12名、新潟から18名、合計8組30名の出席となり、秋晴れの天候に恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。腕前はシングルプレーヤーからHDGP40までと多彩ですが、懇親会の上席確保の名誉と賞金をかけて熱戦がくりひろげられました。

19番ホールは、新潟東急イン「弁天」にて恒例の表彰式および懇親会です。ここでは、

成績順に上座から並んでの会食となります。上座の諸君は意気揚揚と、下座の諸君は今回の昇格を胸に抱きつつ乾杯。つづいて、声高らかな幹事の成績発表があり、「優勝、駒林進四郎君、賞金〇〇千万円」の掛け声で、現金(ゲンナマ)が手交されます。(アマチュア資格規定違反かも)準優勝は藤崎昌彦君、三位関根紀一郎君、BB賞木伏靖幸君となりました。表彰式につづいて、成績順に各自近況報告となり楽しくまた興味深い話を肴に、大いに盛り上がりました。東京組の多忙な方々は夜の新幹線で帰京、有志はさらに20番ホールを目指し、古町に消えて行きました。

高校の同窓生は、いろいろの職業をもち、様々な経験をしてきた人の集まりですからそれだけで興味深い会話が楽しめるのですが、それに加えて、青山健児の共通した性格というか価値観というか何か同じものを共有しているような気がします。ですから、何年ぶりに会っても心おだやか

に安心した気持ちで、清談放談が楽しめるのではないかと考えています。

末尾になりますが、すでに18年続いているこのコンペを支えているのは、永久幹事の今野公和君、田中宣男君、近藤義雄君、鈴木裕徳君のおかげであることを感謝しつつ、次回もよろしくをお願いする次第です。

今回の参加者(敬称略、一応順不同)駒林進四郎、藤崎昌彦、関根紀一郎、久保田幸郎、土田正、齋藤健弥、加藤達雄、渡辺千鶴、森田浩二、森恭也、上村昌司、北村泰作、池主憲夫、村山隆男、丸山紘一、近藤貞雄、加藤健一、真野義昭、鈴木洋、田中宣男、筒井一哉、飯利武志、関口徹雄、竹石肇、水本源弥、笠原絃洋、横山清夫、渡辺公夫、木伏靖幸、若井省吾、若松昌弘(懇親会に参加)。

第68期同期会



同窓生—Yellowpages

趣味と特技と道楽の「ゆびそ」

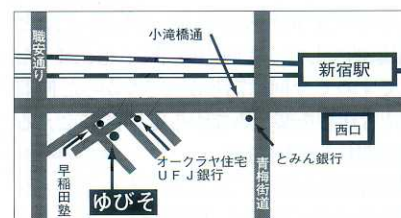
岩橋 俊朗 (76回)



左から主人の岩橋さん、第一生命田中さん(87)税理士田口さん(87)、日立製作所岡本さん(87)

温泉の名前? 初めての客によく言われるが違う。ジャズの「ユードゥ・ビー・ソー・ナイス・トゥー」がその名の由来。設計会社のサラリーマン生活から一転、趣味のジャズと特技の家庭料理と道楽の骨董品をコンセプトに昨秋オープンした店だ。淡麗な新潟の酒とは対照的な、広島蔵元に特注するオリジナルの古酒「ゆびそ」は濃厚な味わい。自家製のハムや珍味「いわしの糠づけ」、「あじの七味」など料理もこの店ならではのオリジナルだ。流れるジャズと主人と奥さんの人柄に癒される店「ゆびそ」へはぜひ大切な人と行きたいものだ。

[営業]17:30~23:30 [定休日] 日曜、祭日
東京都新宿区西新宿7-16-6 森正ビルB1
TEL&FAX03-3360-7525



特定非営利活動法人(NPO法人) 新潟愛郷会について

理事長 長谷川義明 (61回)

政令指定都市を目指している新潟都市圏にとっては、この圏域の潜在的魅力をさらに発掘し、結集して日本海側唯一の政令指定都市にふさわしい、誇りのもてる街づくりを進めなければなりません。

新潟の持つ固有の地域特性に基づき、全国的、国際的視野から新潟の街づくりについて学習し理解を深めるとともに、新しい魅力の形成について研究し、行動を起こしていくことが必要であります。郷土を愛する

同志の力を結集するため、NPO法人「新潟愛郷会」を設立いたしました。当面の主な事業計画としては(1)新潟の地域学に関する研究会として新潟大学人文学部教授小林昌二氏(青山69回卒)による沼垂柵や蒲原津に関連する新潟の古代の姿の講演に始まり、今後旬の農産物や旬の水産物の話などをそれぞれ専門家からうかがう予定をしています。(2)新潟の魅力探訪会として阿賀野川の水中花火やヘリコプター搭載型巡視船「越後」の試乗などを行ったほか、今後信濃川におけるサケ漁と鮭の採卵と孵化の見学、ラムサール条約登録湿地である佐潟の白鳥の飛翔と角田山麓のワイナリーの見学などが予定されています。(3)魅力形

成研究会として水の都や伝統工芸、農業名産品などに関する、いくつかの自主研究会を作り専門家を交えて新しい新潟の魅力として事業化の可能な提案となるよう討議を進めています。(4)新潟大学名誉教授 加藤信一氏による「良寛の思想と新潟」についての公開講演会をはじめとして各行政機関の専門家による新潟の街づくりに関する施策の内容などの講演会を行う予定となっております。

現在のところ会員数は個人法人合わせて約700人となっております。多数の参加をいただいておりますのでさらに活発に事業計画を充実して郷土の発展に貢献する団体として活動してまいりたいと考えております。

首都圏在住の87回同期生の皆様へ

87回臨時お世話役
旧3年3組(本田クラス) 田中 隆

87回の同期会開催について

拝啓、秋冷の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

去る5月にみなさまに同期会のご提案をさせていただいたところ多くの方から開催を希望するとのご連絡をいただきました。ご多忙の中でアンケートにご協力いただいた方には心より感謝申し上げます。実施時期、場所などについてもいろいろご意見を頂戴いただきましたが、実施することができればあまり場所にはこだわらず、年内、週末に実施して欲しいとのご意見がいわば最大公約数というところでごございました。

一方、東京青山同窓会のほうでも87回卒の近年の出席がほとんど無いのご指摘もあり、すでに実施された75回卒、84回卒の方々に習って、今回は来る11月14日(金)18:30から全日空ホテルで行われる東京青山同窓会の総会に集まり、希望者は二次会以降でさらなる親交を深めるというような段取りにはいかかと思ひます。

今まで87回の出席が悪かったのも出席人数が少なかったということそのものが原因となり、話し相手もなくつまらないとの印象だったと参加された方々からは感想を頂いています。今回は大勢で参加することにより部活動を共にした上下の期の方々との交流もでてくるかと思ひますし、サッカーファンの方には「アルビレックス」という特別企画もありますのでそちらのほうでもお楽しみいただけるかと思ひます。

全体人数の把握がありますので申し込みはすべて事務局の日下部(82回)さんの方にいただき、87回はまとまったスペースへご案内するという形式をとりたいと思ひます。

何かとご多忙のことかとは存じあげますがまずは一度集まれる方だけでも集まって、その場で次回以降の開催についての意見を交換してはいかかでしょうか。

恩師を呼びたいのご意見もあったのですが今回はみなさまと十分な打ち合わせもできませんので次回以降の課題とさせていただきます。

それでは多数のご参加をお待ち申し上げます。お早めのご返事を頂戴できればと思ひます。

末筆ながら皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具

住所リスト出力サービスのお知らせ

当同窓会では、皆さんからの情報を元に常に会員の住所録をコンピューターにて更新しております。「同期会をやってみたいけれど、皆の住所がわからない…。アイツは今どうしているんだろう?」などと思ひの方は事務局までお尋ね下さい。学年毎のリストを出力してお届けいたします。

ご希望の学年と、リストか、ラベルかを明記し、連絡先を書き添えて事務局宛FAXをお送りください。FAX: 03-3423-1692(日下部・82回)

- 住所リスト1学年/3000円
- 宛名ラベル1学年/4000円

偶数月第二火曜日の会

平成15年度の予定

12/9 (兼・忘年会)

平成16年度の予定

2/10・4/13・6/8・10/12

日本海庄や(赤坂店)7時～
港区赤坂3-13-7 Tel:03-3586-5003

場所も時間も定例です。
ご自由にご参加ください。

■計報■

今期事務局にお知らせいただいた方々です。

塚田武雄 (28回)	金沢武 (46回)
清水力 (29回)	田中博 (47回)
石崎重郎 (29回)	大川宏 (51回)
岡部光吉 (39回)	角屋修 (51回)
鎌原保之 (41回)	前田周作 (62回)
高橋宏 (42回)	金井正雄 (62回)
佐藤公夫 (45回)	宮崎一彦 (66回)
上杉栄一 (46回)	中川寿男 (66回)
片山彦三 (46回)	

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

同窓会年会費 自動引き落としのご案内

当同窓会では、振込に手間も手数料もいらぬ「口座引き落とし」のシステムを導入しております。お手続きいただいた方にはお名前入りのIDカードをお作りいたします。ご希望の方は、事務局までご一報下さるか、今回の総会の受付までお申し出下さいませ。

【すでに同窓会カードをお持ちの会員様へ】 年会費自動引き落としのお知らせ

平成15年度(平成15年10/1～平成16年9/30とします)同窓会年会費(2000円)を平成15年10/26頃ご指定の口座よりお引き落としさせていただきます。(残高のご確認をお願い致します)



IDカードとして
お持ちください

郵便局に出かける
手間が省けます

一筆啓上

～H15年5月以降の新人歓迎会への出欠はがきと会費振込用紙に添えられた主な近況です。～

37回・樋口雄七
雄七は要介護という事です。御連絡頂きまして返事が遅れますのでご承知下さい。

40回・小山賢市
現在リハビリ真っ只中に在り残念ながら出席できません。皆さまの御健康と御活躍を心よりお祈り申し上げます。

41回・伊藤一雄
市の健康文化センターへ自転車(15分)園遊を楽しむこの頃です。

41回・布施栄信
年をとりだ生きているだけです。

44回・田山秀三
伊豆に舟を係留中です。遊びに来て下さい。安良里港 東海丸

46回・坂内昇
年会費納入先は青山(新潟)一本にして頂きたいのでよろしく。

47回・久政順一
「老兵は消えゆくのみ」です。今後ともご連絡その他御放念いただきます。

48回・小池清泰
パーキンソンDisease発症7年。声、言語の障害進行。嫌み脚のため歩行困難。独りで都心まで出かけることは危険。出席の諸兄に宜しく。

49回・本間俊之
下腰痛甚だしく欠席します。ご盛會を祈ります。

49回・濱博世
いつも有難うございます。

49回・倉田貴孝
年会費は、年中、納入済、未納の別なく全部に送金用紙を同封するという方法ではなく、お手数でも必要な所だけ、何年度分と表示して同封して頂けると有難いと存じます。

50回・山田英世
15年5月に転居しました。

51回・石塚誠也
引越しましたので変更おねがいします。

51回・内山友和
住所が変わりました。

52回・佐藤昭三
生老病死ではありませんが、この所2-3度入院をくり返し、改めて健康の大切さを痛感しております。

53回・岩原昭
当日老人クラブの会合のため出席できません。役員の皆様によりしくお伝え下さい。

53回・長沼典典
諸氏の御努力がありがたく感謝致します。小生こと病氣引き籠もり中に悲しみます。

53回・佐藤修二
胃痛の為、胃の全摘手術を受け、その後腸閉塞を併発入院を繰り返して会合への出席は御遠慮申し上げます。以後の御連絡は御遠慮致します。

55回・阿尻威吾
友人の慰労会と重なるため欠席にします。

56回・三崎正一
遅れて申し訳ありません。近親に親体の病人があり予定が立てられませんでしたので失礼させていただきます。

56回・原英二
健康を損なってこの程暫く元気になり、下りリハビリに務めています。御盛會を心からお祈りします。

56回・村松茂樹
日々是新世の心掛けで毎日送っています。

58回・佐藤格 祝、盛會。

58回・落谷秀雄
先約あり、残念ながら欠席します。

59回・藤原幸雄
勤務は非常勤です。足裏にしびれ。耐用年数経過?との友人からの警告。

59回・阿部進
先約と重なり失礼します。御盛會をお祈り致します。

59回・岡田久
先約あり失礼します。御盛會をお祈り致します。

59回・花井進
昨年11月の総会には、法事が重なり出席出来ませんでしたが、今回は是非参加して大いに楽しみたいと思っております。

59回・長橋敏雄
お陰様で元気に暮らしております。当日、他会議出席の為失礼致します。

60回・石黒忠士
残念ながら欠席します。御盛會を祈ります。

60回・長橋清
6月から故郷に帰ることにしました。色々ありがとうございます。

60回・市村哲
残念ながら欠席します。皆様によりしく。

61回・田中宣
長谷川義明氏の講演を聞けず残念。会報を通じ、何うこと楽しみにしております。

61回・吉川芳生
洋らんの中のパフィオベディラムの栽培に我を忘れて熱中しています。体調は今のところまあまあといった感じです。散歩とラジオ体操をかかさないのでよいのでしょうか。

61回・小池弘
1.現在無職。体調不良につき今年3月末に「特別養護老人ホーム博仁会桜荘」を罷めました。2.妻、次女と3人暮らしです。

3.第61期各位に宜しくお伝え下さい。

61回・伊藤英子
メ切が過ぎてしましましてすみません。出席不能の時は、御面倒でも御一報くださいませ。すみません。

61回・葉山誠之
久しぶりに出席させていただきます。幹事の皆様にはお世話になります。

62回・内山隆之 盛會を祈ります。

62回・帆刈宏典
ご盛會を祈念申し上げ、併せて各位様のますますのご健勝と御活躍を祈念申し上げます。

63回・馬場政説
健康維持のため、アルバイト程度に働いています。

63回・笠原恵
電磁波を浴びているため、健康状態が良くありませんが、なんとか仕事をやっております。

64回・高見浩
6月初より AUSTRALIA(メルボルン)に移住しますので出席できません。現住所宛の郵便物を止めて下さい。

64回・清水良男
ご盛會をお祈りいたします。皆様によりしく。

64回・嶋岡潤
学会などで年3-4回上京いたします。用をすませすぐ帰省いたします。東京は苦手です。

64回・品田巨
年金暮らしになりました。3年。気ままに暮らしています。ご出席の皆様によりしく。盛會を祈念いたします。

64回・津野慶浩
元気で通っております。当日所用があり出席できません。ご出席の方々によりしくお伝え下さい。

64回・庭山暢彦
ご盛會を心よりお祈り申し上げます。

64回・中谷光隆
通して64回生、新制8回生の諸氏、諸夫人のご健康をお祈りします。また東京・青山同窓会の永続をお祈り致します。

64回・桑野光雄
6/25-7/2 SFO旅行のため

64回・坂井敬
新潟の近況を聞くの楽しみに出席いたします。

64回・坂井俊一
今年の叙勲・栗林会長と同日同じ勲2等を同窓の増田裕幸氏(元日経金社長56回卒)も受章されています。

64回・佐藤章
ご案内ありがとうございます。お世話になりますが、よりしくお願い致します。

64回・中谷光隆
会員の皆様方のご健康、会のご発展をお祈り申し上げます。

65回・佐藤武行
ご苦勞様です。いつもお世話になってすみません。当日は前々からの約束予定があり出席できず申し訳ありません。盛會をお祈りいたします。

65回・丸山一敏
遅くなって大変申し訳ありません。いつもお世話になります。

65回・河路明夫
御返事遅れて申し訳ありません。

65回・横山修二
いつもご案内頂きありがとうございます。今回も残念ながら所用と重なっており、参加できません。お詫言致しますと共に当日のご盛會を祈念申し上げます。

66回・内田定寛
柔道部OBです。相変わらず稽古に励んでおります。最近同窓会名簿をたよりにしての一面識もない後輩からの電話セールスに迷惑しています。

67回・吉田一郎
今回の株主総会をもって代表取締役社長を退任致します。今回は都合により欠席させていただきます。

67回・山田十市
明星大学青梅校にて平成11年5月からアルバイトで受付兼警備を行っています。

67回・石田瑞穂
いつも楽しみに参加させてもらっています。ごろう様です。

67回・大野隆治
今年も楽しい会でありますように。

68回・佐藤忠司
同窓会のHPがあると良いのですが。是非一考願います。

69回・中俣達 2002年8月定年退職

69回・高柳洋夫
H15年3月定年退職しました。昨年出席しましたが今年は新潟の総会(7月25日)に出席予定にしていますので欠席します。

69回・七里紀善
いつもいつも連絡ありがとうございます。都合が悪く出席できません。

69回・高木敏之
6/27(金)の講演会に出席します。還暦を迎えた旧友に会えるのを楽しみにしております。

70回・吉川正孝
幹事の皆様、ご苦勞様です。当日、株主総会のため出席できません。どうぞよろしく。

70回・猪口孝
いつもご苦勞様です。とても元気にやっています。

70回・金子正史

来年は是非出席したいと思います。

71回・中村英一
新潟に戻りましたが、東京青山同窓会に「籍」は残しています。今後もどうぞよろしく。

71回・松田裕子
いつもお知らせありがとうございます。同期の皆様によりしくお伝えさせていただきます。

72回・高橋忠
嘱託コンサルタントとして在宅で職業紹介の仕事を始めました。

72回・松永宏五
多忙な毎日です。今回も出席出来ません。盛會を祈っています。

73回・田中正弘
2003年8月21日～8月30日 新潟絵屋にて個展開催。

74回・大瀧均
当日、9:10まで溜池山王で会合があり出席できませんが、2次会には出席したいと思います。2次会の場所をご連絡下さい。

74回・菊池隆
6/27～28で木曾駒山荘の研修会が入っていました。一番楽しみにの新人さんに欠席。

74回・加門文隆
業務でマレーシアによく出張します。同国の停年は56歳。55歳以上にはシニア割引でゴルフ場半額。私も割引対象の年齢になりました。

74回・西田百合子
遅くなってすみません。出席するかどうか迷っているうちに申し訳されました。

75回・有園順子
篠田市長の講演楽しみです。今回の会報は中身が豊富で読みが良かったです。編集部の尽力に敬意を表します。

76回・森田満
現在「八海山」の酒工場の設計をやっております。誇りに思っております。

77回・長谷川実
02年10月、編集制作、編集コンサルティングの会社を開業しました。

80回・玉木友二
2003年4月に新潟に転居しましたので、東京青山同窓会は退会させていただきます。

80回・長沼正昭
新潟から転勤になりました。住所変更をお願いします。

81回・上村隆
2003年6/7(土)卒業30周年の同期会(新潟日航ホテル)に出席。担任7名の先生と同期生110名で楽しくかつ懐かしい話で盛り上がりました。

82回・西山浩子
事業推進部付となり現在習志野野に勤務しています。今回は残念ながら二次会も出席する事ができません。今年は立ち上げ2回あり、どちらかに異動する可能性があります。申し訳ありません。

84回・太田淑子
いつも連絡が遅く申しわけありません。

87回・清水忠明
今年2月に日本エネルギー学会より論文賞をもらいました。

89回・石倉まみ
28日新潟で法事があるため、欠席させていただきます。8月新潟「絵屋」で主人と2人展を開きます。

90回・田辺文
相変わらず子育てに忙しい毎日です。90回生は今夏、初めての同窓会、(遠方の為、参加できず残念!) 新人の皆さんの御活躍、また御盛會をお祈り致します。

104回・竹内恵一
引越しました。連絡が遅くなり、申し訳ございません。

105回・小澤藍
新住所にお送り頂きまして有難うございます。現在留学生宿舎に住み込んでサポートをしております。傍ら論文作成に追われる忙たしい毎日故、今回は欠席させていただきます。御盛會をお祈りします。

105回・柳通こずえ
遅くなり申し訳ありません。仕事のため欠席させていただきます。お役に立てず本当に申し訳無く思っています。

106回・市池由佳
司法試験合格に向けて勉強中です。

107回・山本貴美子
今回は1年ぶりに出席できそうです。もし人手がたりなければなんでもやりますよ! よろしく願います。

108回・守田俊郎
同期の池田真実(早稲田大学理工学部4年)も出席をお願いします。1日遅れてしまい申し訳ありません。

110回・鈴木雄太
初参加の同期2人と一緒にいきます。

111回・加藤さゆり
高校時代の友人は近くにたくさんいるので、よく遊んでいます。

111回・本間善代
返信が遅れてすみませんでした。私は111回卒の3-1同級会の東京幹事なので何かありましたら連絡ください。

111回・竹石あゆこ
8月頃に引越予定。新住所は担任の加藤幹男先生に連絡します。

111回・中俣美奈
遅くなりましたが、宜しく願います。

平成15年 東京青山同窓会 総会のお知らせ

【日時】

平成15年11月14日(金)

p.m. 6:00 受付開始

p.m. 6:30 開会

【会費】

一般 8000円

女性 6000円

大学生 3000円

【会場】

東京全日空ホテル

港区赤坂1-12-33

TEL. 03-3505-1111(代)

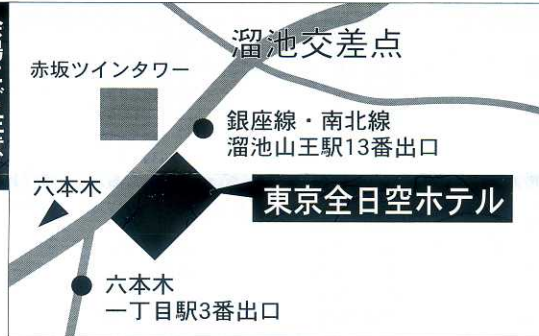
【年次総会】

【アルビレックス新潟 目指せJ1!】

(ゴールシーン上映・チアリーダー登場)

【懇親会】

会場にご注意!



最寄り駅【溜池山王駅・13番出口】銀座線・南北線

【六本木一丁目駅・3番出口】南北線

路線バス【赤坂アークヒルズ前】下車 都01系統/新橋駅～渋谷駅

目指せJ1! アルビレックス新潟

今年、絶好調のアルビレックス新潟。J1昇格に王手がかかっています。栗林貞一同窓会会長も首都圏後援会の役員として応援されていますので、在京の同窓会としても応援していきたいと思ひます。来る総会の席上で、チーム奮戦記を報告していただきます。華麗なチアリーダーも特別出演いたします。特にサッカー部OBの方々、お見逃しなく!



J1、J2を通じて、最強のサポーター軍団。首都圏の試合にも新潟からバスを連ねての参加です。(2003/10/4 等々力競技場にて)

平成14年度・会費納入者一覧 H14.10.1～H15.9.30現在まで

35回 (2名)	馬場 義輔	高橋 修	青木 正作	鈴木 寧	永井 克孝	山崎 徳左衛門
岡 四四亥	本島 哲三	塚野 俊彦	阿尼 威吾	清野 誠二	橋崎 義夫	山田 陽一
八木 博	46回 (4名)	敦賀 秀夫	齊藤 健一	高見 久義	長谷川 進	山吉 一成
37回 (2名)	下 勇	寺田 勇司	繁治 繁治	田代 恒彦	廣橋 忠雄	吉田 陽吾
五百川 豊吉	富所 強哉	中村 晴信	中村 正義	建部 量一	路谷 秀雄	若木 滋
馬場 幸一郎	弘 弘	藤井 義良	中村 幹男	田村 照本	福田 満	渡辺 敏男
38回 (2名)	山田 市男	村山 一	星 健	中川 邦司	堀内 実	渡辺 満
高野 政夫	47回 (3名)	山田 英世	水澤 悠紀郎	中島 直彦	松井 慎平	60回 (37名)
丸山 岩三	翠	51回 (12名)	村山 賢二	中村 見	宗村 泰四郎	阿部 梅太
40回 (3名)	斎藤 しょう太郎	浅見 信夫	吉原 賢二	中山 昭一	村山 保	池浦 厚司
会田 俊雄	吉田 六郎	石塚 誠也	56回 (66名)	成田 順治	毛利 剛	石黒 忠士
小山 賢市	48回 (5名)	上野 仁	赤坂 長弥	庭山 六郎	望月 和明	石田 章
高田 信川	三郎	笠井 功	朝比奈 和三	本永 祐嗣	山谷 昭栄	市村 哲
11回 (4名)	佐藤 素一	河路 渡	阿部 弘昭	原 英二	五十嵐 正男	内山 真一
五十嵐 富郎	利男	北村 茂	荒井 宏	落谷 硯児	池田 正文	岡村 嘉志
伊藤 一雄	徹	坂野上 啓	飯島 昌弥	藤田 和夫	板井 裕	小川 秋実
布施 栄信	赤松 元敏	千葉 繁太	石崎 智	伏見 康	牛木 泰吉郎	落合 尚賢
星名 孝平	49回 (19名)	藤島 武雄	市川 千尋	堀 藤四郎	大島 洋一	金山 常吉
42回 (2名)	阿部 東	村上 安仁	伊藤 親	増田 祐孝	岡田 久	河田 鐵雄
片山 彦三	池田 純一	52回 (13名)	菊雄 淑	松井 昭五	五十嵐 正男	切貫 直
東城 真佐男	井上 正治雄	浅田 稔	指宿 淑	宮田 和明	岡田 英二	小林 賢一
43回 (10名)	岡本 登	阿部 穆	今井 忠平	宗村 樹三	園城 茂樹	近藤 純夫
梅田 梯次	小田 勝清	阿部 和夫	逢坂 七郎	村松 和郎	笠井 駿	佐藤 孝
小沢 省三	梶山 計佐	金居 直	大谷 紳児	山口 教成	金巻 久	島田 馨
里見 義忠	梶原 竜一	北村 新平	鹿見 昌雄	山城 幸輝	栗林 洋	高橋 正樹
滝沢 義雄	木村 弘安	児島 壽一	加藤 勝則	山田 陸男	小池 和男	田部 幸夫
徳重 茂	工藤 資孝	斎藤 泰五郎	金子 昌次郎	山中 紀行	河野 誠	千葉 潤一
野澤 正男	倉田 保	坂井 保也	川田 幸雄	山本 幸正	小城 一廣	徳田 浩一
早船 春洋	中村 廣徳	橋本 義行	北村 晴四郎	57回 (4名)	小林 榮作	富山 和夫
本間 武	仁保 武人	廣川 熱	木村 直平	小野 敦雄	茂泉 喜彦	中田 享
村山 登	濱 博世	村山 玄二郎	久慈 正彦	平野 昇	下條 貞友	野村 保夫
渡辺 千尋	44回 (7名)	湯木 昭二朗	幸田 剛敏	横山 信弘	関野 光弘	長谷川 秀三
金子 一夫	広川 弘	53回 (9名)	小嶋 秩夫	池田 成義	高橋 晴夫	廣瀬 欽次郎
倉 耕一	舟崎 裕二郎	飯島 金志良	小島 直孝	指宿 敬里	高山 昇二郎	益子 恒徳
斎藤 伸雄	本間 俊之	岩原 昭	小林 昭一	植村 未哉	長島 敏雄	松尾 克己
坂井 健一	丸山 弘志	近 泰男	小松 重男	奥村 陽彦	納谷 喜郎	丸山 敏視
佐々木 俊男	50回 (15名)	近藤 良策	近藤 源也	片桐 欣哉	西野 武	三國 泰彦
武石 和風	一柳 俊夫	中島 常雄	齊川 謙一	片桐 啓三	花井 進	宮田 庄之助
錦織 登美夫	岩澤 聡	盛山 淑郎	塩見 戎三	斎藤 明夫	藤原 幸雄	山崎 淳夫
45回 (5名)	小黒 晴夫	山田 豊	柴垣 寛	佐藤 啓治	水沢 邦弘	61回 (52名)
大滝 明義	川村 剛一	渡辺 義隆	鈴木 正安	田中 浩次	皆川 潔	赤堀 和郎
野瀬 秀雄		55回 (10名)				

東京青山同窓会会報

朝日 明	阿部 隆二	66回 (21名)	服部 千尋	兩川 弘道	古川 恒一	石津 亘
浅見 昭夫	五十嵐 信一郎	石山 芳春	樋口 正臣	74回 (25名)	細谷 洋一	磯西 徹明
安宅 久憲	五十嵐 房子	内田 定寛	矢川 一義	藍沢 幹人	森田 満	磯西 徹明
阿部 友憲	利男	川上 肇	山崎 高明	池 一	湯本 雅恵	今井 豊重
安藤 啓	瑞夫	川原 英夫	山田 建男	石井 拓男	渡辺 雅夫	大谷 基
磯野 英子	亘	菊池 重治郎	70回 (27名)	石山 范	渡辺 雅夫	久保田 浩一
伊藤 正之	恵	木下 功	好正	和泉 久則	77回 (10名)	笹川 康雄
大橋 邦雄	哲郎	合田 春美	堅一	上田 憲一	一色 由美子	佐藤 康
加藤 章	賢司	佐々木 紀美子	孝	江口 均	片山 等	澤井 伊知子
金子 良三	至	捧 精一郎	利邦	大滝 恵介	神戸 一雄	塩田 拓哉
河井 栄一	良行	佐藤 文孝	誠一	小本 好邦	斎藤 兼則	杉林 享
川崎 全也	良久	塩谷 芳彦	邦敏	糟谷 直久	角南 隆夫	杉山 真理子
河辺 満洲男	政説	田中 靖彦	昌人	加藤 博	生野 勝	早福 博史
木村 政雄	道彦	丹羽 真彦	昭	加門 文隆	長谷川 実夫	手嶋 久美子
草間 光俊	守	野水 宏樹	旺子	北嶋 栄	78回 (14名)	登坂 和生
久須 美博	義	林 武郎	一雄	黒井 健	太田 秀樹	西山 信好
熊谷 隆幸	量一	半澤 弥栄子	正俊	黒木 幹雄	小田 真知子	花角 英世
小池 英彦	恵	三井 昌子	俊明	笹川 雅之	金子 隆	86回 (5名)
小池 弘	益也	吉田 六左エ門	道子	佐藤 浩	川村 和共	斎藤 健
小嶋 哲夫	啓	鷺頭 陽一	進	竹之内 明	斎藤 庫之丞	田中 利直
小林 孝司	欣司	池 隆夫	黎三郎	西田 百合子	須田 幸子	広田 淳子
小林 元雄	勝利	石井 幹男	晃一	原 信一	須藤 善郎	前田 智子
斉藤 伸昭	納音	一柳 肇	治	三田村 健一	田村 一成	宮腰 重三郎
佐藤 敏夫	正見	大高 隆治	誠	75回 (37名)	肥田 博子	87回 (6名)
柴野 良一	健治	岡崎 功	福島 政勝	青木 英明	向井 美夜子	小柴 孝子
杉山 由人	茂	片桐 靖忠	修	有蘭 順子	村田 光男	小林 徹
助川 孝雄	文夫	片山 忠一	山宮 土郎	石塚 文雄	渡辺 茂	清水 忠明
栗山 誠之	光雄	川崎 昌彦	吉川 正孝	伊藤 公博	79回 (6名)	田中 操
高橋 駿	幸彦	齊藤 久美子	渡辺 允雄	岩淵 植村	小田 章治	渡辺 政城
竹尾 昇	俊一	佐々木 邦夫	美那実	枝並 一夫	河 正子	88回 (6名)
田中 宣	敬	菅又 信	達治	大越 公平	斉藤 浩爾	今井 信一郎
田中 忠夫	昌弘	高橋 三郎	上 恵	大塚 敏雄	星名 健二	関 博祐
田村 文男	章	寺井 宏	裕	岡田 政文	丸山 直昌	長谷川 隆
鶴巻 正義	豆	西田 美代子	菊代	小畑 修二	80回 (4名)	諸樹 潤
時岡 泰	海	三村 裕二	卓	笠井 忠	長 正子	吉津 博
長沼 雄峰	裕子	山田 十市	小飯塚 豊	川上 滋	小野 秀子	89回 (5名)
長橋 徳衛	良男	山田 尚男	碧	小泉 慈行	玉木 友二	石倉 まみ
中村 正春	正幸	山田 一郎	誠	後藤 輝雄	81回 (6名)	岩野 尚子
西澤 良地	邦彦	田伏 正樹	佐藤 禮子	斎藤 章二	荒川 洋	倉田 裕一郎
長谷川 康一	亮	田巻 康一	福井 明子	坂元 正広	尾山 尚隆	松井 信彦
長谷川 義明	慶浩	津野 純子	堀 清忠	佐藤 正男	上村 昌芳	90回 (5名)
長谷部 良雄	仁	中島 光隆	森田 琢夫	曾我 久夫	越野 典男	歌代 真人
藤田 吉次	光隆	中村 輝久	川崎 肇	高橋 正省	白石 義人	勝山 達志
村岡 公夫	典彦	中山 貢司	草野 佐	田辺 省一	清田 甚	木村 和人
村山 健	義彦	西山 暢彦	熊谷 尚武	日下部 康男	小池 康男	斎藤 結花
谷田 部信	暢彦	庭山 靖郎	近藤 和久	斉藤 滋	成田 昌稔	田辺 文
山田 克浩	靖郎	藤沢 満	斎藤 健弥	西田 活子	宮村 伸一	91回 (3名)
横村 一郎	堀 健次	堀 健次	斎藤 康人	宮村 伸一	吉田 実	岡田 留美子
吉川 芳生	史郎	真壁 日	鈴木 裕徳	成田 昌稔	渡邊 英典	酒井 恵美子
62回 (33名)	六朗	山根 伸之	滝澤 辰雄	西山 活子	101回 (1名)	真保 恵美子
安食恒 昭	要輔	吉川 要輔	竹石 肇	宮村 伸一	石黒 智泰	92回 (1名)
石黒 寛	65回 (24名)	阿部 正男	田辺 紀子	宮村 伸一	95回 (1名)	橋田 篤英
石田 悦夫	健治	安藤 宜清	寺尾 誠二	山崎 信行	97回 (1名)	打越 輝昌
植松 敬	哲郎	五十嵐 徹	中村 秀子	76回 (27名)	渡邊 英典	102回 (1名)
内山 隆之	武司	佐藤 武司	藤田 伸二	青山 正裕	103回 (1名)	池田 哲郎
大岡 貞子	勉	鈴木 勉	古館 信生	岩原 俊介	松原 有里枝	106回 (2名)
高岡 昌一	健	小沢 征夫	増子 藤男	小田高 久	静野 治子	野本 裕史
角家 孝之	恒夫	河路 明夫	松原 伸子	尾張 明美	小橋川 嘉樹	110回 (2名)
熊谷 恒夫	健治	久保田 泰雄	渡邊 千鶴	加澤 正樹	伊藤 誠	山口 光太
近藤 哲朗	哲郎	小林 亘	渡辺 泰彦	久住 徳広	85回 (21名)	
佐藤 勝彦	武司	佐藤 武行	渡部 治子	近藤 修二	雨木 若慶	
鈴木 勉	武司	柴澤 皓	69回 (16名)	斎藤 治	荒井 裕子	
曾我 健	武司	清水 澄	青木 岩尾	指田 久美子		
田中 毅	武司	半澤 貢	小黒 朋弘	佐藤 芳春		
永井 梓	武司	本間 忠彦	佐藤 孝靖	柴田 明雄		
中村 義一	武司	丸山 一敏	清水 一男	島 健介		
中山 敏彦	武司	山崎 耕一	高木 敏之	鈴木 茂夫		
広田 俊夫	武司	山田 誠之輔	高柳 洋夫	田中 邦直		
藤井 則忠	武司	山本 和親	田中 克之	太原 学		
藤原 孝子	武司	横山 修二	外川 達			
帆 宏典	武司	吉田 治彦				
皆川 重	武司					
巖国 和	武司					
村木 隆	武司					
本井 孝至	武司					
山崎 敬介	武司					
山本 真弓	武司					
吉田 行	武司					
63回 (21名)	武司					
浅野 康一	武司					

以上857名

感謝

56回学年幹事宗
村 三氏のご尽
力により、63名の
会費をご入金いた
だきました。
(事務局拜)